令和6年度 音更町立下士幌小学校 学校経営グランドデザイン

学校教育目標

- ○ 自ら学び考える子ども（知）
- ○ 思いやりのある明るい子ども（情）
- ○ 進んで取り組みやりぬく子ども（意）
- ○ 健康で活力ある子ども（体）

令和６年度経営スローガン

「夢いっぱい」「笑顔いっぱい」「命いっぱい」生きぬく下士幌の子ども

重点1 新しい時代に必要となる資質・能力をはぐくみ、学力向上を図ります

「子どもが主語」となる授業改革

- 子供が回す令和の学習過程の実践
- １人１台端末の効果的活用
- 緑南地区学習のきまり「きっかけ」の徹底
- SDGs、ESD を意識した学び

家庭と連携した家庭学習の指導

- 望ましい家庭学習習慣の確立
- １人１台端末の活用
- 「家庭学習の手引き」の活用

重点2 特色ある教育課程を継続し、豊かな人間性を高めます

多様な体験を軸とした教育課程

- 地域の教育力や資源を最大限生かす
- 教科横断的な取組
- 地域の防災機能との連携
- 地域学校協働本部との連携

不登校・いじめ問題への対応

- 挨拶や言葉遣いの丁寧な指導
- 縦割り班活動による集団づくり
- 不登校やいじめの未然防止と組織的対応
- 関係機関との連携

重点3 保小・小小・小中の連携を充実させ、社会にはばたく力を育てます

保育所との円滑な接続

- 地域保育所との行事合同実施
- スタート時の弾力的な時間割の実施
- スタートカリキュラムの充実

緑南地区小中学校で目指す「15 の姿」

- 目指す子供像の共有
- 「学力・体力・心力・特支」４部会の充実
- 木野東小と修学旅行等合同実施
- オンライン交流の積極的実施

重点4 一人一人のニーズにあわせた支援を推進し、教育環境の質を高めます

組織的・継続的な支援の促進

- 配慮を必要とする児童へのきめ細かい支援
- ユニバーサルデザイン
- 個別の支援計画の共有と活用
- ｺｰﾃｨﾈｰﾀｰを中心とした充実した支援体制

小規模特認校制度の充実

- 下士幌ならではの教育活動の充実
- 児童・保護者の不安感の解消
- サポート体制の充実